

「一芸を披露」
第41回くりやま芸術祭

「第41回くりやま芸術祭」が10月18日から19日の2日間、カルチャープラザEkiで開催されました。

町内のサークルや個人による華道・和紙ちぎり絵・俳句・書道をはじめ、絵画・手工芸・木彫・写真・陶芸・盆栽など力作が勢ぞろい。また園児の作品を展示。さらに町内の芸術家による賛助作品など188名・264点が展示され、訪れた309名の町民の皆さんの目を楽しませた。

また、華道部門に児童センターの子供たちの生け花が展示され、親子連れの見学が見られました。

文化連盟会員の高齢化の中、体力勝負の会場設営は負担になってきています。そうした中、教育委員会の若手の職員が事前・事後に展示用パネルの設置と撤収を陰ながら尽力いただき大変助かりました。お礼申し上げます。ありがとうございました。



「艶やかに舞い 伸びやかに唄う」

第58回栗山町芸術祭
第34回カラオケ発表会

第58回栗山町芸術祭・第34回カラオケ発表会が令和7年11月3日に開催されました。

午前の部では一人ひとりの個性を活かしチームワークで琴花みずき・栗山詩吟愛好会・栗山詩吟会・西川流祿扇会・大正琴サークル・フラスイートビー・翼声会など7サークルが日頃の練習の成果を披露、残念ながら深山流北秋会は都合上出席できませんでした。

午後も7サークル35名栗山カラオケ同好会・カラオケ五葉会・北日本歌謡同志会・栗山つくしクラブ・歌謡くらぶ栗の木会・継立カ

ラオケ愛好会・円山カラオケ同好会が自分の歌声を大勢のお客様の前に日頃の練習成果を披露し温かい拍手を頂戴しありがとうございました。



第59回くりやま菊花展

昨年11月2日～3日の2日間に亘る伝統の「59回菊花展」が町民皆様のご支援、ご協力により、華々しく開催されました。

ここに改めて心より厚くお礼申し上げます。

さて、数日後にベテランの一会員から「ここ数年の酷暑のせいでも、菊がまともに咲かなくなった。」また、他の一人は「大輪用の8～9号鉢の持ち運びが堪えるようになった。」「ハウスの中の温度が常時50度以上の中での作業が大変だった。」そしてある会員は「この

異常気象では来年以降の苗づくりは難しい。」等々。次々と今後の菊づくりに対する意欲や雰囲気を見せてきたのが現実です。それにも増して、いつの間にか会員の平均年齢も卒寿に達してしまい、何といても、菊文化の後継者を見出すことができな

かくして、昨年11月8日の総会(5名)において、昭和42年発足の歴史ある当会も60周年を目前に断腸の思いで「栗山文化連盟」の退会を決断せざるを得ませんでした。

関係者各位の皆様、何卒ご理解とご了承をお願い申し上げます。一時は、会員数20名に達する大所帯で賑わった菊の会でしたが、時代の流れには抗せずこのような結末になりましたことを重ねてお詫び申し上げます。

この間、会場において盛大なる「表彰式」なるものも挙行了した時期もありました。その節は、優勝盾のご寄贈等で歴代の町長様始め、議長、教育長、商工会議所、道新販売所、タネシヨウの各位に大変お世話になりましたこと、改めて心より感謝申し上げます。また、平成20年より毎年、MO

くりやま文化
発行 栗山町文化連盟
栗山町朝日4丁目9番地36
栗山町教育委員会内
TEL 0123-72-1117
題字 高野湖堂



栗山町文化連盟
会長 古瀬 一芳

拝啓、陽春の候、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃より当文化連盟の活動に多大なるご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、文化・芸術は、私たちの生活に潤いと生きがいをもたらす大切なものです。当会では、会員の皆様が楽しく、いきいきと活動できる場を広げ、次世代へ伝統や技術を伝承していくことを目標に掲げております。

当連盟は今年で創立60周年を迎えます。今後とも、各加盟サークルの絆を深め、地域文化の振興に繋げていく所存です。結びに、皆様のますますのご健勝と、各文化活動の益々のご発展をお祈り申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

文化振興基金補助金事業
を募集しています

町民や企業の方から寄せられた寄附金を文化振興のために積み立てている基金です。

地域の文化振興普及のため広く一般町民を対象に実施される各種事業を対象に補助を行います。

●地域文化振興事業
地域の文化振興または普及を図る事業(演劇、音楽、文芸、工芸、郷土芸能の鑑賞会、歴史・自然に関する学術研究発表など)

- 郷土芸能等保存信仰事業
郷土芸能の保存、継承などを図る事業
- 芸術創造普及事業
芸術家などが行う芸術の創造普及を図る事業
- ◆対象者
町内で活動する個人または団体
- ◆補助金額
対象経費の2分の1以内で、原則20万円を限度とします。

これまでに文化連盟加入サークルでは、栗山詩吟愛好会の「栗山詩吟愛好会発足10周年記念発表会」や栗の実俳句会の「はじめての俳句講座」、千瓢会の「千瓢彫展『北国の自然と野生から学ぶ』」の開催で活用しています。詳しくは教育委員会社会教育課へお問い合わせください。



文化連盟のうごき

- 4月21日(火) 令和7年度総会
- 6月23日(火) 展示部会・芸能部会会議
- 8月18日(火) カラオケ発表会会議
- 9月7日(月) 第57回空知管内郷土芸術祭(舞台部門)参加
- 9月1日(火) 芸能祭実行委員会
- 9月16日(水) 芸能祭実行委員会
- 10月18日(日) 19日(月) 芸術祭実行委員会
- 11月2日(月) 3日(火) 第41回くりやま芸術祭(309名)
- 11月3日(火) 第59回栗山町菊花展
- 11月3日(火) 第58回栗山町芸術祭・第34回カラオケ発表会(380名)
- 12月1日(火) 芸能祭・芸術祭合同反省会
- 12月1日(火) 芸能祭実行委員会
- 12月1日(火) 第1回役員会
- 2月2日(火) 第2回役員会
- 3月2日(火) 第1回常任理事会

令和7年度
文化連盟入状況
サークル数27団体・会員数213名



A茶の湯(代表・伊達桃代)の協賛をいただき、「菊と茶」の織り成す麗しき融合体を醸し出してくれたことも感謝に堪えません。

何と言っても一番の思い出は、かの日、空知信金産業文化振興基金より「地域振興貢献賞」を頂いたことです。会員一同、感謝と歓喜に酔ったことは言うまでもありません。

思い出は尽きませんが、これまで長きにわたり菊を愛で、お世話になりました町民並びに「栗山文化連盟」皆様の今後の発展とご健勝・ご多幸をご祈念申し上げます。

終わりに、毎回数多くの菊花の搬出入に多大なご支援を頂きました町教育委員会職員の皆様改めて感謝申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。(文責 磯野)

盆点前のはじまりは、明治初年、西洋の文化、生活様式が伝えられ、世を挙げて文明開化を謳歌していた頃にさかのぼります。当時の茶人は、新時代に合うようにテーブル点前、立礼点前、盆点前を工夫したのでした。以来、誰でも手軽に暮らしの中で茶の湯を楽しみつつ、日本の文化、芸術に親しめる

茶の湯が興った当時と現在の生活様式との間には大きな隔たりがあり、いかに茶の湯が素晴らしいものであっても、当時の生活スタイルにもとづく形式では多くの人が親しむことはできません。すべてのものがそうであるように、茶の湯においても現代に即したあり方が求められてきました。

利休以来四百年、今も茶の湯が生き続けているのは、古くから伝えられた伝統を重んじながらも、常に前向きに新しいものを吸収して新時代に即した様式を生み出してきたからに他なりません。

盆点前のはじまりは、明治初年、西洋の文化、生活様式が伝えられ、世を挙げて文明開化を謳歌していた頃にさかのぼります。当時の茶人は、新時代に合うようにテーブル点前、立礼点前、盆点前を工夫したのでした。以来、誰でも手軽に暮らしの中で茶の湯を楽しみつつ、日本の文化、芸術に親しめる

〜日本文化に根づく 菊とお茶〜

第41回くりやま芸術祭 第59回菊花展

よう創意工夫が重ねられてきました。茶の湯の世界というのは、作法が難しいとか道具がいるとか、習得に時間がかかるということの一部の限られた世界として受け止められがちでした。しかし、この素晴らしい美の世界をより多くの人に親しんでもらうためには、もつと気軽な形での普及が望ましいということ、盆点前は考案されました。

道具も丸いお盆があつて、そのお盆の上に茶碗、なつめ、茶筌、茶杓、ふくさ、など必要最小限の道具を乗せて行います。

特別な世界の茶の湯ではなく、日常的に行える茶の湯として「盆点前」を行い、素晴らしい茶の湯の世界に触れ続けていくことにより何よりも心gあ洗われ、情操が養われ、人間として一番大切な相手を思いやる心が育まれていきます。実際に、茶の湯の作法は、日本人のエチケットに深く浸透して、日本固有の礼儀作法というものを形成し、日本文化に多大な影響を与えてきました。

(入花心、今「心の教育」を考える)より出前講座をしています。気軽に、一緒にお茶を楽しみませんか。

第57回空知管内郷土芸術祭の舞台部門発表が9月7日(日)に三笠市民会館で開催されました。栗山町文化連盟からは深山流北萩会の風間秀子さんが出演され、「鼓」を力強く艶やかに披露し、空知管内から集まった満席の観客から暖かい拍手を受けていました。

その他、空知管内からは栗山町以外にも多くの団体が参加し、舞台芸能やバンド演奏、一筆曲など日ごろの成果を発揮し、会場の観客からは多くの拍手を送られました。

第57回空知管内郷土芸術祭



文化連盟加盟サークル紹介

みなさんも一緒に楽しく活動しませんか?
お問合せは教育委員会(電話 72-1117)まで!

絵画	和紙絵すみれサークル(和紙ちぎり絵) 代表 片山 真由美 見学に来てみませんか? 随時会員募集中!	民謡	翼声会栗山支部 代表 榎崎 忠彦 例会は毎週水曜日カルチャープラザで唄・三味線、太鼓の練習、発表会、民謡大会への出場を目標にしています。
書道	湖堂会 代表 田中 輝 ペン習字同好会 代表 湯浅 綾子	日舞	深山流北萩会 代表 風間 秀子 文化とは、生きる喜びと人生を楽しく豊かにするものと思っています。会員は少数ですが、みんな仲良く踊りに楽しんで文連の活動に参加しています。
文芸	栗の実俳句会 代表 大西 和代 俳句は今ブームになっています。やってみませんか。見学でも歓迎です。第2水曜日 13時30分	フラダンス	スイートピー 代表 伊地知由美子 若さと健康をモットーに、毎週水曜 13時から勤労者福祉センターでレッスンをしております。皆様と一緒にフラを体験してみませんか?
華道	池坊同好会 代表 中村 春美 生け花の根源は日本です。日本の文化と一緒に楽しみましょう。月2〜3回中井生花店でお稽古しています。体験にいらしてください。	カ	栗山カラオケ同好会 代表 飯土井 昭 毎月の例会は第2・4火曜日 13時から16時です。毎年春には交流会も実施しています。会場は酒歌楽で、昼カラオケです。楽しく健康になるための会です。
道	生け花小原流 代表 斎藤 優子 お部屋に花があると心が和みます。お花の一番美しい表情を引き出してあげませんか。	ラ	カラオケ五葉会 代表 伊賀 清 毎月第2・第4月曜日が例会です。新会員大歓迎! 連絡先 090-6692-3321
木彫	MOAインターナショナル栗山(華道・茶道) 代表 伊達 桃代 出前講座をしています。町内・自治会、子ども会、女性部、老人クラブ、職場などで楽しく体験してみませんか? 気軽にお声かけ下さい!	オ	北日本歌謡同志会 代表 深山 正文 栗山つくしクラブ 代表 本堂 健一 歌謡くらぶ栗の木会 代表 上原 晃一
写真	千瓢会 代表 中原 篤	ケ	継立カラオケ愛好会 代表 太田 明美 毎週土曜日 13時〜16時 南部公民館です! 一度見学に来てみませんか?
陶芸	道写協栗山支部 代表 黒田 幸則 一緒に写真を撮りに行きませんか。		円山カラオケ同好会 代表 山田 和子 毎月第2、第4土曜日 17時〜20時唄っています。会員募集しています。
盆栽	栗山陶芸同好会 代表 古瀬 一芳 あさひ工房で毎月第1水曜日が例会です。		
和楽器	栗山盆栽会 代表 竹内 和夫		
	琴花みずき 代表 伊賀とも子		
	大正琴サークル 代表 山本 悦子 毎週土曜日 10時ころからカルチャープラザ「Eki」の練習室で活動しています。初めての方も一緒に前進を目指し助け合ってお稽古します。どうぞいつでも見学、体験にいらしてください。お待ちしております。		